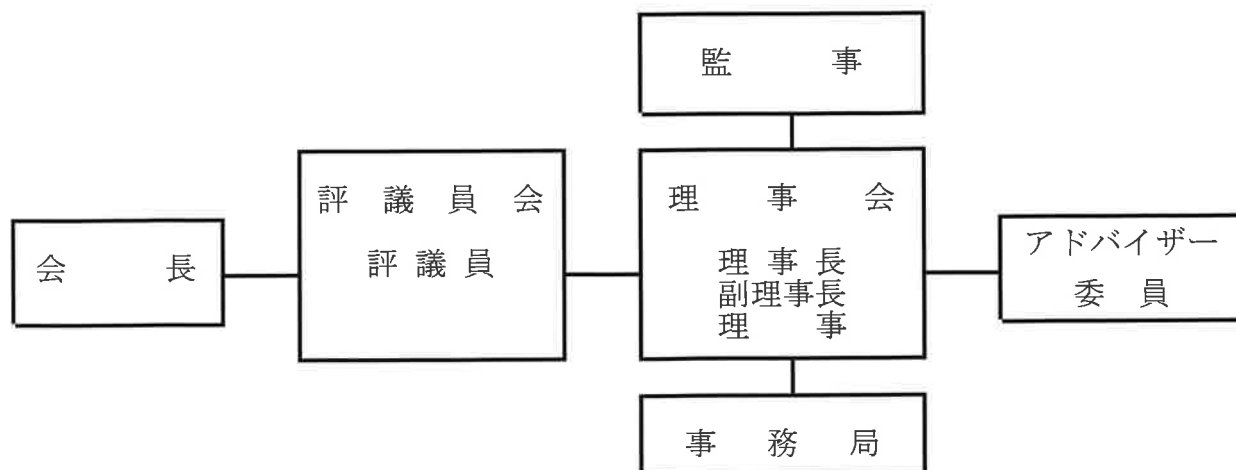


令和 7 年度
事業報告書

公益財団法人 京都府国際センター

1 組 織 ・ 体 制

(1) 組 織 図



(2) 役 員 等 (令和 8 年 3 月)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
会 長	西 脇 隆 俊	京都府知事
理 事 長	山 極 壽 一	総合地球環境学研究所 所長・前京都大学 総長
副 理 事 長	山 本 正	宇治市国際交流協会 会長
理 事	水 野 孝 典	京丹後市国際交流協会 会長
同	筈 廣 啓 史	(特非)京都海外協力協会 副会長
同	山 崎 宏 樹	(独法)国際交流基金 京都支部長
同	滑 川 恵理子	京都女子大学 准教授
同	ギルデンハルト ベティーナ	同志社大学 准教授
同	下 間 健 之	(一社)京都経済同友会 理事・事務局長
同	渡 部 真 理	京都にほんごRings 代表
同	山 本 隆 裕	京都府国際課 課長
常務理事	足 立 阿季子	(公財)京都府国際センター 常務理事
監 事	中 村 健 児	(一社)京都銀行協会 専務理事
同	岩 田 竜 大	京都府信用金庫協会 事務局長 (京都中央信用金庫 秘書室長)

(3) 評 議 員 (令和8年3月)

順不同・敬称略

役職名	氏 名	役 職 等
評 議 員	古 川 博 規	京都府副知事
同	古 瀬 ゆかり	京都府市長会 事務局長
同	西 川 定 彦	京都府町村会 事務局長
同	西 松 卓 哉	京都市国際交流・共生推進室 室長
同	屋 敷 陽太郎	NHK京都放送局 局長
同	池 坊 専 好	(公財) 日本いけばな芸術協会 副会長 (池坊次期家元)
同	野 口 耕 一	(一社) 茶道裏千家淡交会 専務理事
同	窪 田 裕 幸	京都商工会議所 常務理事
同	安 井 美佐子	京都府連合婦人会 会長
同	タデウシ・ボグ	京都府名誉友好大使

(4) アドバイザー委員 (令和8年3月)

順不同・敬称略

役職名	氏 名	役 職 等
アドバイザー委員	中 川 良 雄	京都外国語大学教授
同	天 江 喜七郎	(公財) 国立京都国際会館元館長
同	伊 部 京 子	和紙造形作家
同	宮 下 和 夫	創作舞踊公演制作家
同	水 野 彌 一	京都大学アメリカンフットボール部元監督
同	田 中 田鶴子	海外研修KYOのあけぼの会会長
同	金 剛 育 子	(公財) 金剛能楽堂財団業務執行理事
同	森 純 一	京都大学名誉教授

2 管 理 運 営

(1) 理 事 会

令和7年度第1回理事会

- 日 時：令和7年5月26日（月）15時00分～16時00分
場 所：京都テルサ東館3階 公益財団法人京都府国際センター内会議室
出席者：理 事 8名
監 事 2名
次 第：① 開 会
② あいさつ
③ 議 事
第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告について
第2号議案 評議員会の開催について
報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告
(議案は、原案どおり可決された。)
④ そ の 他
⑤ 閉 会

令和7年度第2回理事会

- 日 時：令和8年3月25日（水）15時00分～16時20分
場 所：京都テルサ東館3階 公益財団法人京都府国際センター内会議室
出席者：理 事 7名
監 事 2名
次 第：① 開 会
② あいさつ
③ 議 事
第1号議案 理事長専決事項の承認について
第2号議案 令和8年度事業計画について
第3号議案 令和8年度収支予算について
報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告
(議案は、原案どおり可決された。)
④ そ の 他
⑤ 閉 会

(2) 評 議 員 会

定時評議員会

日 時：令和7年6月26日（木）13時00分～14時30分

場 所：京都テルサ西館3階 第2会議室

出席者：評議員 7名

理 事 1名

監 事 1名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告について

報告事項 令和7年度事業計画及び予算について

（議案は、原案どおり可決された。）

④ そ の 他

⑤ 閉 会

(3) 評議員選定委員会

なし

(4) 賛 助 会 員

府民の参加と協力を得て活発に活動を進めるため、当センターの趣旨に賛同し協力していただける個人及び団体等の賛助会員を募集した。

会 費

・個人会員 年会費1口 3,000円

・団体会員 年会費1口 10,000円

会 員 数（3月末）

・合 計 88名・団体

〔個人会員 63名

〔団体会員 22団体

(5) センター利用状況

令和7年度の利用状況は次のとおりである。

・合 計 4,106名

(公財) 京都府国際センター 令和7年度実施状況報告(附属明細書)

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

府民参画、府民連携により京都府の国際化推進を図るため、「多文化共生のための地域づくり」を柱に、各地域の国際活動団体やボランティア等と連携し事業を実施しました。

令和7年度については、日本語学習支援事業において、オンライン日本語教室の実施や専門人材の活用などの新たな取り組みを進めるとともに、多文化共生講座による意識啓発にも力を入れ、誰もが安心して暮らせる地域社会を築くための事業を展開しました。

1 公益事業

(1) 日本語学習支援事業

日本語学習

①モデル日本語教室の開催

- ・各地域のボランティアを中心に運営される日本語教室(地域日本語教室)のモデル教室として実施
- ・ボランティアの育成、カリキュラムの開発等を通じて地域日本語教室を支援

【春期】月木コース 5月8日(木)～7月17日(木)
10:30～12:45、13:30～15:45(対面)
土曜コース 5月17日(土)～7月19日(土)
10:30～12:45(対面)

【秋期】月木コース 10月2日(木)～12月18日(木)
10:30～12:45、13:30～15:45(対面)
土曜コース 10月11日(土)～12月13日(土)
10:30～12:45、13:30～15:45(対面)

- ・月木コース:基礎クラス(レベル別クラスⅠ・Ⅱ)週2回 各20回
- ・土曜コース:会話クラス(レベル別クラスⅠ・Ⅱ)週1回 各10回

[場 所] 京都府国際センター
[講 師] 京都「えき」日本語教室、京日会
[参加者] 外国人住民 30名(春期)

53名(秋期)

[モデル事業] 教室見学、モデル・カリキュラム、
オリジナル・テキスト等教材の試用・改善



◆ 防犯・防災体験教室

「モデル日本語教室」のプログラムに組み込んで実施

防災教室 [日時] 7月14日(月) 13:30～15:45 [場所] 京都府国際センター [協力] 京都地方気象台	交通安全教室 [日時] 12月15日(月) 13:30～15:45 [場所] 京都府国際センター [協力] 京都府警察本部
--	---

◆ モデル・カリキュラム、オリジナル・テキストの試用・改善

「地域日本語教室」を支援するため、平成25(2013)年度に作成したモデル・カリキュラム、教材をモデル日本語教室で試用し、内容を改善

[協力者] 京都「えき」日本語教室 講師、京日会 講師

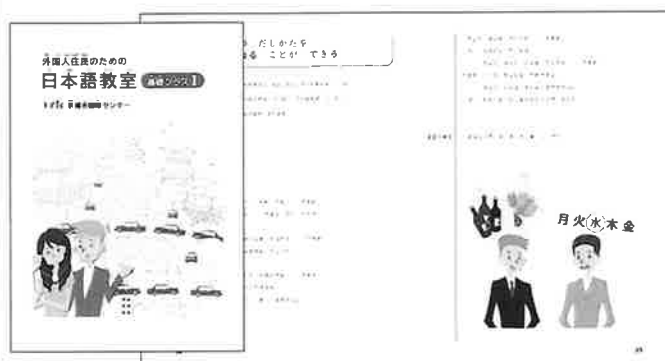
[内 容] カリキュラム、テキストをホームページで公開

◇日本語教室テキスト(学習者用)

◇テキスト使用に当たっての指導書(指導者用)

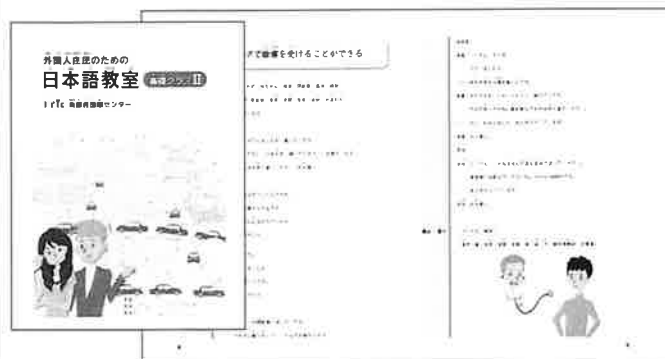
◇テキスト翻訳版(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、
ベトナム語、タイ語、インドネシア語、フランス語)

モデル日本語教室で試用し、内容を改善



クラスⅠ

- ・自己紹介ができる
- ・ファストフード店等で注文ができる
- ・自分の家族が紹介できる
- ・目的地を尋ねることができる
- ・自分の希望を伝えることができる
- ・ゴミ出しを尋ねることができる
- ・警察(110番)に被害を伝える
- ・消防(119番)に緊急通報する等



クラスⅡ

- ・初対面の挨拶ができる
- ・病院で診察を受けることができる
- ・携帯電話の契約ができる
- ・ルールやマナーを理解して、生活できる
- ・面接を受けることができる
- ・店で修理の依頼ができる
- ・災害情報を人に聞いて適切な行動ができる等

②オンライン日本語教室

地域日本語教室空白地域の府内各地に在住する外国人住民が地域での生活や職場での就労を円滑に行っていけるよう、日本語でのコミュニケーション能力を高めるため、オンラインを活用した日本語教育の場を提供

【第1期】せいかつ1 10月3日（金）～11月18日（火） 10:00～12:00
せいかつ2 10月2日（木）～11月20日（木） 10:00～12:00
はたらく1 9月11日（木）～11月20日（木） 19:00～21:00
はたらく2 9月10日（水）～12月1日（月） 19:00～21:00

【第2期】せいかつ1 12月8日（月）～2月6日（金） 10:00～12:00
せいかつ2 12月9日（火）～2月3日（火） 10:00～12:00
はたらく1 11月28日（金）～2月20日（金） 19:00～21:00
はたらく2 12月2日（火）～2月17日（火） 19:00～21:00

- ・せいかつの日本語：週3回 20回
- ・はたらくのための日本語：週2回 20回

【場 所】 オンライン
【講 師】 JICE 日本語講師
【参加者】 外国人住民 43名（第1期）
44名（第2期）



③地域日本語学習支援体制の整備

a) 地域日本語教室・日本語学習支援ボランティアへの支援

専門人材を活用し、各地域で実施するボランティア養成講座や研修会について、企画・運営のコーディネートを行った。

◆ 日本語学習支援ボランティアの養成支援（日本語支援ボランティア養成講座）

地域日本語教室空白地域の解消への取組の一環として、日本語学習支援を行う日本語支援ボランティアを養成する講座を開催

日本語支援ボランティア養成講座①

【主 催】 八幡市
【共 催】 京都府国際センター
【日 時】 8月3日（日）、8月9日（土）、8月23日（土）、8月30日（土）
13:30～16:30 全4回

〔場 所〕 八幡市（八幡市文化センター）

〔内 容〕 ・ 京都府の外国人住民と地域日本語教室
・ やさしい日本語のコミュニケーション
・ 日本語の構造（動詞、形容詞）
・ ボランティアとしての心得、教室の紹介



〔参 加〕 27 名

日本語支援ボランティア養成講座②

〔主 催〕 久御山町

〔共 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 8 月 30 日（土）、9 月 13 日（土）～10 月 4 日（土）10:00～12:00 全 5 回

〔場 所〕 久御山町（ふれあい交流館ゆうホール）

〔内 容〕 ・ 京都府の外国人住民と地域日本語教室
・ やさしい日本語のコミュニケーション
・ 日本語の構造（動詞、形容詞）
・ 学習支援の進め方、実習、教室の紹介



〔参 加〕 18 名

日本語支援ボランティア養成講座③

〔主 催〕 福知山市

〔共 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 10 月 11 日（土）、10 月 18 日（土）10:30～15:30 全 2 回

〔場 所〕 福知山市（福知山市総合福祉会館）

〔内 容〕 ・ 京都府の外国人住民と地域日本語教室
・ やさしい日本語のコミュニケーション
・ 日本語の構造（動詞、形容詞）
・ 学習支援の進め方



〔参 加〕 11 名

日本語支援ボランティア養成講座④

〔主 催〕 京都府国際センター、井手町、井手町教育委員会

〔日 時〕 10 月 18 日（土）、25 日（土）、11 月 8 日（土）13:00～16:00 全 3 回

〔場 所〕 井手町（いづみ人権交流センター、山吹ふれあいセンター）

〔内 容〕 ・ 京都府の外国人住民と地域日本語教室
・ やさしい日本語のコミュニケーション
・ 楽しく学習するヒント
・ 「日本語」についてちょっと知ろう
・ 支援活動の心構え



〔参 加〕 17 名

日本語支援ボランティア養成講座⑤

- [主 催] 城陽市国際交流協会、日本語支援ボランティア団体「夢気球」
[共 催] 京都府国際センター
[日 時] 10月25日(土)～12月13日(土) 13:30～16:30 全7回
[場 所] 城陽市(城陽市国際交流協会)
[内 容] ・京都府の外国人住民と地域日本語教室
・やさしい日本語のコミュニケーション
・日本語の構造
・日本語学習教材の紹介
・学習方法(学習の進め方)
・実習(外国人学習者との学習)
[参 加] 12名

日本語支援ボランティア養成講座⑥

- [主 催] 木津川市、木津川市国際交流協会
[共 催] 京都府国際センター
[日 時] 11月1日(土)～11月15日 毎土曜日 13:30～16:30 全3回
[場 所] 木津川市(東部交流会館)
[内 容] ・京都府の外国人住民と地域日本語教室
・やさしい日本語のコミュニケーション
・日本語の構造(動詞、形容詞)
・入門学習者への教え方、支援活動の心構え
[参 加] 13名



日本語支援ボランティア養成講座⑦

- [主 催] 京都府国際センター、宇治田原町
[日 時] 11月22日(土)～12月13日(土) 毎土曜日 9:00～12:00 全4回
[場 所] 宇治田原町(宇治田原町役場)
[内 容] ・京都府の外国人住民と地域日本語教室
・やさしい日本語のコミュニケーション
・日本語の構造(動詞、形容詞)
・学習支援の進め方、支援活動の心構え
[参 加] 8名



◆ 日本語学習支援ボランティアの育成支援(日本語支援ボランティア研修会)

外国人住民にとって生活全般にわたり心強いサポーターとなる日本語ボランティアの活動を円滑なものにするため、広域的な研修会を開催

日本語支援ボランティア研修会①

- [主 催] 南丹市国際交流協会、亀岡国際交流協会、京丹波町国際交流協会
[共 催] 京都府国際センター
[日 時] 7月13日(日) 14:00~17:00
[場 所] 南丹市(国際交流会館)
[内 容] 助詞の数え方／尊敬語と謙譲語の教え方／授受表現について
日々の教室活動に関する質疑応答
[参 加] 28名

日本語支援ボランティア研修会②

- [主 催] 京丹後市国際交流協会
[共 催] 京都府国際センター
[日 時] 7月19日(土) 13:30~16:00
[場 所] 京丹後市(京丹後市役所)
[内 容] 「日本語がうまくなるってどういうこと?～力を引き出すための活動を目指して～」
日本語を学ぶ人たちの声／日本語を外国語として見てみると／伝える力・伝えたい気持ちを引き出すために／「わかる」から「できる」へ
[参 加] 18名

日本語支援ボランティア研修会③

- [主 催] 京都府国際センター
京丹後市国際交流協会
[日 時] 12月8日(月) 13:30~16:00
[場 所] 京丹後市(峰山総合福祉センター)
[内 容] 「多様な声に寄り添い、届ける「やさしい日本語」研修会」
「やさしい日本語」とは…背景および概説／言い換え練習／応用練習
[参 加] 19名



日本語支援ボランティア研修会④

- [主 催] 京田辺市
[共 催] 京都府国際センター
[日 時] 1月10日(土)~24日(土) 9:30~12:00 全3回
[場 所] 京田辺市(市立中央公民館)
[内 容] ・京都府の外国人住民と地域日本語教室
・やさしい日本語のコミュニケーション
・日本語の構造(動詞、形容詞)
・会話中心の教え方、入門者指導
・支援活動の心構え
[参 加] 18名



日本語支援ボランティア研修会⑤

〔主 催〕 京都府国際センター

〔共 催〕 京都にほんご Rings

〔日 時〕 2 月 14 日（土） 13:30～16:30

〔場 所〕 京都市（京都テルサ）

〔内 容〕 「地域における日本語支援～対話・協働・

相互理解について考える～」

日本語学習支援者の存在の重要性／多文化共生の地域づくりにつながる

対話的な学習活動の体験／対話的な学習活動を支えるコミュニケーション

ンスキル：「聴く」と「待つ」

〔参 加〕 22 名



日本語支援ボランティア研修会⑥

〔主 催〕 京丹波町、京丹波町国際交流協会

〔共 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 3 月 1 日（日） 13:00～16:00

〔場 所〕 京丹波町（京丹波町役場）

〔内 容〕 「やさしい日本語」の特徴／言葉の言い換

えのポイント紹介、実践：書く／「やさしい日本語」で伝えるときの

コツ、実践：伝える

〔参 加〕 24 名



◆ 日本語学習支援ネットワークの構築

災害発生時に外国人住民に情報伝達する上で大きな力ともなる日本語支援ボランティア相互のネットワークを形成

◆ 京都府内の地域日本語教室により構成される「京都にほんご Rings」と連携

団体運営や事業活動が円滑に進むよう、その本拠地を当センター内に置き、相互連携を深めている。

定例会の開催：4 月 13 日（日）、6 月 28 日（土）、9 月 28 日（日）、12 月 6 日（土）

京都にほんご Rings：京都府内で日本語教室を開き、地域の多文化共生を進める

ボランティア団体のネットワーク（加盟 26 団体）

令和 2 年度京都府地域自治功労者表彰、

令和 4 年度文化庁長官表彰受賞

◆ 京都府日本語教室ネットワーク会議

回	日 時	場 所	議 題	参 加
第 1 回	8 月 4 日 (月) 13:30 ～15:30	オンライン (山城)	・ 京都府国際センターの日本語学習支援事業 ・ 各教室の現状と今年度の取り組み ・ その他	府内市町村 市町村国際化協会 地域日本語教室 京都にほんご Rings 京都府 33 名
	8 月 6 日 (水) 13:30 ～15:30	オンライン (丹後・中丹・南丹)	・ 京都府国際センターの日本語学習支援事業 ・ 各教室の現状と今年度の取り組み ・ その他	府内市町 市町国際化協会 地域日本語教室 京都にほんご Rings 京都府 20 名
第 2 回	3 月 9 日 (月) 14:00 ～16:00	京都テルサ (対面・オンライン)	・ 地域日本語学習支援事業の令和 7 年度活動結果と令和 8 年度の予定について ・ 災害時外国人支援事業の令和 7 年度活動結果と令和 8 年度の予定について ・ その他令和 8 年度京都府の多文化共生推進事業について	府内市町村 市町村国際化協会 地域日本語教室 京都にほんご Rings 京都府 49 名 (会場 17 名、オンライン 32 名)

◆ 外国人住民のための京都にほんご教室マップの作成・配布

外国人住民が日本語学習の機会を得られるよう、京都府内にある地域日本語教室のリストを作成し、ホームページでも公開

内容：団体名、活動場所・日時、料金、連絡先
言語：日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、
フィリピン語、ベトナム語、ネパール語



◆ 日本語学習支援ボランティアの募集、日本語プライベートレッスンの実施

日本語学習支援ボランティアの募集

年 2 回、指導経験・指導能力面の条件を設け公募、登録

令和 7 年度 99 名（令和 6 年度 91 名）

（募集条件）次のいずれかに当てはまる方

1) 日本語教育能力検定試験合格者

2) 大学で日本語教育を専攻した方、又はしている方

※副専攻の場合、日本語教育に関する科目を 26 単位以上取得していること

3) 日本語教師養成講座（420 時間）を修了した方、又は受講中の方

4) 日本語教員試験合格者

日本語プライベートレッスンの実施

日本語学習者にはボランティアのとの交流を通して日本語や日本の習慣などが学べるよう、ボランティアには活動のための機会と場の提供を行っている。

〔期 間〕 通年（学習希望者・登録ボランティア双方が合意する日時・回数）

〔場 所〕 京都府国際センター ボランティアコーナー

〔対象者〕 外国人住民 〔実施者〕 延べ 1,204 名（オンライン含む）

b) 地域日本語教室立ち上げ支援

府内各地の日本語教室新規開設及び運営を支援

以下の市町村においての新規開設に対して支援を実施

②①京丹後市 ②③城陽市 ②⑤南丹市 ②⑥亀岡市 ②⑦京丹波町（丹波）

②⑧福知山市 ②⑨舞鶴市 ③⑩久御山町 ②⑪宮津市 ③⑫京丹波町（瑞穂、和知）

④⑬宮津市、京丹波町（瑞穂、和知）

⑥⑭⑮宇治田原町、井手町 以上教室開設済み

◆ 文科省事業アドバイザー・京都府地域日本語教育総括コーディネーター

当センター職員（事務局次長）が文科省及び京都府から委嘱を受け、日本語教育事業のアドバイザー・コーディネーターとして活動

文部科学省「地域日本語教育スタートアッププログラム」地域日本語教育アドバイザー

〔活動内容〕 文部科学省の上記事業を行う地方自治体等に対し指導・助言

◇アドバイザー会議、情報交換会に出席（5 月 22 日、9 月 10 日、
12 月 12 日、1 月 22 日）

◇長野県小海町（6 月 6 日、6 月 25 日、1 月 26 日、2 月 19 日、2 月 26 日）

京都府地域日本語教育総括コーディネーター

〔活動内容〕 ◇総合調整会議への出席（7 月 3 日、2 月 9 日）

◇地域における日本語教育の推進に係る意見交換会

（八幡市 8 月 28 日、2 月 18 日 綾部市 11 月 18 日 亀岡市 3 月 13 日）

(2) 外国人児童等教育支援事業

教 育

① 外国につながりをもつ子どものための日本語・教科学習、居場所づくり支援

a) 教育相談・情報提供

■相談対応・情報提供・支援者の紹介

[件 数] 64 件

[内 容] 高校受験（高校の選び方、願書の手続き等）、日本語の指導方法、通訳支援者の情報提供と紹介、日本語指導の教材、在留資格

[相 談 者] 中・高教員、支援者、教育委員会、国際交流協会職員、保護者、地域ボランティア等

b) 居場所づくり支援

[目 的] 外国につながりをもつ子どもが、学校、家庭以外で勉強したり、社会経験を積む場として「地域における子どもの居場所づくり」を促進する。

[内 容] 外国につながりをもつ子どもが、地域社会の中で様々な経験ができるような居場所づくりを実施するとともに、府内市町村の日本語教室、学習支援教室、NP0などの非営利団体の取り組みを後方支援する。

＜支援内容＞ 経費負担、情報提供、人材育成、会場提供など

＜支援方法＞ 共催事業として実施

[実 績] 申請2団体

■ 外国につながりをもつ子どもの学びを支える研修会

[主 催] 京都府国際センター、オフィス・コン・ジュント

[共 催] 亀岡国際交流協会

[開 催 日] 9月21日(日) 13:30～16:00

[実施方法] オンライン

[内 容] 「ことばの壁？発達の特性？～外国につながる子どもの可能性を伸ばすための支援～」

講師：清長 豊氏（公認心理師/NP0 法人アジャスト 代表理事）

清長 摩知子氏（公認心理師/NP0 法人アジャスト さくら教室代表）

[参 加 者] 35 名

■ 子どもの日本語学習支援 イージー ランゲージ ジャパニーズ

[主 催] イージー ランゲージ ジャパニーズ

[共 催] 京都府国際センター

[協 力] だんだんテラス（会場提供）

[日 時] 月2～3回 日曜日 15:00～17:00

[場 所]	だんだんテラス（八幡市男山八望 3-1 B47-104）
[内 容]	外国につながりをもつ子どもの日本語学習支援 実施回数 21 回
[参 加 者]	学習者 延べ 56 名（小学生 7 名、中学生 2 名、高校生 2 名、就学前 1 名） 支援者 延べ 76 名（中学生 1 名、社会人 10 名）

C) 学齢超過者の支援（南部）

■高校受験支援

[期 間] 4 月～2 月

[対 象 者] 15 歳～17 歳

[件 数] 7 件（南部 4、北部 1、京都市 2）（相談、情報提供のみの対応含む）

[内 容] 高校についての情報収集、高校見学への同行、通訳を介した保護者への説明、教育委員会への問い合わせ等、当センターがハブとなり、子どもの居住地域のボランティア日本語教室、教育委員会、志望高校、府教委と連絡をとりながら受験まで伴走型の支援を実施。

②外国につながりをもつ生徒への指導・支援のヒント冊子作成事業

中学校、高校の教員を対象に作成した冊子。現場の先生方にインタビューを行いまとめた実践的な内容

◆外国につながりをもつ子ども・保護者とかかわる時のヒント～進路選択に関わって～ 改訂版

（目次）

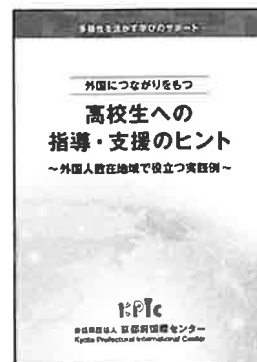
1. 京都府の外国人住民と多文化共生
2. 外国につながりをもつ生徒の直面する壁
3. 生徒の受け入れ体制づくり
4. 進路を意識した取り組み
5. 言語の指導・支援（言語）日本語

◆多様性を活かす学びのサポート

外国につながりをもつ高校生への指導・支援のヒント～外国人散在地域で役立つ実践例～

（目次）

1. 京都府の外国人住民と多文化共生
2. 外国につながりをもつ生徒の直面する壁
3. 生徒の受け入れ準備
4. 高校卒業後の進路と在留資格
5. 日本語指導
6. 通常の教育課程
7. 母語の重要性
8. 課外活動 生徒の力を発揮できる環境づくり
9. 保護者との連携（言語）日本語



③支援者・ボランティア向け情報の発信

◆ 日本語を母語としない保護者のための「日本の学校生活ガイダンス資料」 ＜ホームページで公開中＞

（目次）学校教育制度 就学手続き 学校生活 いろいろな
制度

（言語）英語、中国語、韓国・朝鮮語、タイ語、
フィリピン語、ベトナム語、インドネシア語、
スペイン語、ポルトガル語 （* 日本語併記）、
日本語（ローマ字）



◆ パンフレット「バイリンガルを育てる」 ＜印刷物・ホームページで公開中＞

（目次）バイリンガルのすすめ

子どもの発達と言語には深い関係があります

親子のコミュニケーションが大切です

バイリンガルは家族の毎日の習慣で育ちます

日本語以外の言語で話せる仲間を作りましょう！

（言語）英語、中国語、フィリピン語、インドネシア語
ベトナム語、スペイン語、アラビア語
* ルビつきの日本語併記



◆ 「学校で活動する母語支援員の方へ」

～外国につながりを持つ子ども・保護者と学校をつなぐために～

＜印刷物・ホームページで公開中＞

母語支援員が 学校で活動する時の留意事項やヒントを集めた冊子

（フィリピン語、中国語 日本語併記、日本語）

- （目次）
1. 母語支援員とは
 2. 日本の学校制度・文化／子どもの出身国の学校制度・文化
 3. 外国につながりをもつ子どもの状況と心理
 4. 子どもへの対応の仕方と考え方
 5. 通訳技術に関すること
 6. 母語支援の活動の時の心構えと気をつけること
 7. 学校での活動が決まったら
 8. 学校と上手に連携をとるためのヒント！
 9. 情報収集と自主学習
 10. こんな時、どうしますか？

◆「母語支援員を受け入れる学校関係者の方へ」

＜印刷物・ホームページで公開中＞（日本語）

（目次）1. 母語支援員とは

2. 母語支援員の役割とメリット

3. 日本語指導が必要な外国につながるをもつ児童生徒が学校に入ってきたら・・・

4. 母語支援員を介した指導・コミュニケーション上の留意事項

5. よりよい支援のために

◆ 外国につながるをもつ子どものための日本語・教科学習支援教室／

保護者と子どもの多文化交流サロン 府内の活動グループ一覧

＜ホームページで公開中＞（日本語、英語、中国語）

活動の種類を3つに分類して、保護者が使いやすいように一覧リストを作成

1. 主に子どもを対象にした日本語・教科学習支援（京都市、亀岡市、八幡市）

2. 大人を対象とした日本語教室に子どもも参加可能な教室（精華町）

3. 保護者と子どもの多文化交流サロン、子育て講座（京都市）



① 災害時支援体制の構築

a) 災害時外国人支援ネットワーク会議の開催

市町村国際化協会等とのネットワーク会議 開催概要

〔名 称〕 京都府市町村国際化協会 災害時外国人支援ネットワーク会議

〔主 催〕 京都府国際センター、京都府

〔参 加〕 市町村国際化協会、日本語教室、行政機関

〔趣 旨〕 平成 27 年度にワーキング会議を立ち上げ、モデル地域での訓練をはじめ府内各地で災害時外国人支援に携わる市町村国際化協会等のネットワーク形成に寄与している。

※令和 2 年度より、地域日本語教室からの参加を追加

＜モデル地域＞ 27 年度 京丹後市 28 年度 精華町

29 年度 京丹波町 30 年度 宇治市

元年度 京田辺市 2 年度 亀岡市（ｺﾁ禍で中止）

4、5、6 年度 京都府国際センター

7 年度 舞鶴市

〔内 容〕 情報交換・協議、研修、訓練

第 1 回 ネットワーク会議

〔日 時〕 5 月 14 日（水）14：00～16：00

〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 市町村国際化協会・日本語教室：10 団体、行政：京都府、10 市町

〔内 容〕 「地域における（現実的な）支援体制を考える」をテーマに意見交換を実施

第 2 回 ネットワーク会議

〔日 時〕 9 月 25 日（木）15：00～17：00

〔場 所〕 京都テルサ（オンライン併用）

〔参 加〕 市町村国際化協会・日本語教室：6 団体、行政：京都府、10 市町

ほかに近畿圏内の 7 自治体、16 国際化協会が参加

〔内 容〕 「能登半島地震での外国人支援の実践から見てきた課題」をテーマに研修を実施

講師：一般社団法人多文化人材活躍支援センター代表理事 山路 健造 氏

〔備 考〕 近畿国際化協会連絡協議会と共催実施

第 3 回 ネットワーク会議

〔日 時〕 3 月 9 日（月）14：00～16：00

〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 市町村国際化協会・日本語教室：20 団体、行政：京都府、12 市町

〔内 容〕 令和 8 年度京都府の多文化共生推進事業に係る説明会として日本語教室ネットワーク会議と同時開催

ネットワーク会議の一環としての「災害多言語支援センター設置・運営訓練」

〔日 時〕 12 月 20 日(土) 13:00~16:00

〔場 所〕 舞鶴市中公民館

〔参 加〕 市町村国際化協会:5 団体、行政:京都府、4 市町

〔内 容〕 災害多言語支援センター設置・運営訓練

b) 外国人の理解促進と市町村・府民の意識向上

- ・外国人住民に災害や防災への理解を深め、訓練で体験してもらう機会づくり
- ・地域の国際化協会と協働し、地元のニーズに応じて企画実施

◆ 留学生防災体験研修

留学生に防災に関する知識を提供し、京都府国際センターの活動を併せて紹介

〈京都大学〉

〔日 時〕 10 月 31 日(金) 10:45~12:30

〔参 加〕 留学生 31 名

〔内 容〕 英語による防災基礎講座

起震車体験、消火器取扱体験



◆ 外国人のための防災研修

外国人住民の防災研修に日本人住民にも参加してもらうことで、双方の知識・防災意識の向上に繋げ、併せて外国人と日本人の交流の機会を創出

〈 令和 7 年度京都府総合防災訓練への参加 〉

〔主 催〕 宮津市

〔場 所〕 宮津市立栗田小学校

〔日 時〕 8 月 31 日(日) 9:30~11:30

〔参 加〕 外国人 16 名

〔内 容〕 防災士による防災研修及び段ボールベッド組立、
避難所受付など避難所体験学習



〈 城陽市「外国人のための防災訓練」 〉

〔主 催〕 城陽市国際交流協会

〔場 所〕 城陽市立富野小学校

〔日 時〕 11 月 30 日(日) 9:00~12:30

〔参 加〕 外国人 9 名 支援者 10 名

〔内 容〕 城陽市総合防災訓練において消火器訓練や AED 体験などの訓練に加え、日本人参加者に外国人へ防災情報をやさしい日本語で説明してもらうワークショップを校庭の展示スペースで実施。



◆ 府内企業等防災講座

外国人労働者、技能実習生等に防災に関する知識を提供し、京都府国際センターの活動を併せて紹介

〈 村田製作所（長岡京市）〉

〔主 催〕 村田製作所

〔共 催〕 長岡京市

第 1 回

〔日 時〕 4 月 9 日（水） 10:00～11:00

〔場 所〕 村田製作所本社ホール

〔参 加〕 外国人従業員 18 名

〔内 容〕 長岡京市防災指導員による防災基礎研修

第 2 回

〔日 時〕 10 月 9 日（木） 10:00～11:00

〔参 加〕 外国人従業員 16 名

〔内 容〕 長岡京市防災指導員による防災基礎研修



〈 鶴見製作所（八幡市）〉

〔主 催〕 鶴見製作所

第 1 回 外国人従業員防災リーダー研修

〔日 時〕 12 月 3 日（木） 15:00～16:00

〔場 所〕 鶴見製作所京都工場

〔参 加〕 外国人従業員 12 名

〔内 容〕 熊本地震の支援者から体験談等を講義

第 2 回 外国籍従業員向け防災研修

〔日 時〕 12 月 23 日（火） 14:30～16:30

〔参 加〕 外国人従業員 60 名

〔内 容〕 防災基礎研修



◆ 「やさしい日本語」講習会

災害時をはじめ、外国人住民との日常的なコミュニケーションを図る手段として有効な「やさしい日本語」の普及啓発

[主 催] 南丹市、南丹市国際交流協会
 [日 時] 11月28日(金)14:00~16:00
 [場 所] 南丹市役所
 [参 加] 南丹市民22名
 [内 容] 「やさしい日本語」の基礎講習

◆ 「やさしい日本語」有志の会との連携

「やさしい日本語」有志の会：平成20(2008)年に『外国人のための防災ガイドブック』（京都府国際センター発行）の作成を機にスタートし、「やさしい日本語」を知っていただくための講座や勉強会を中心に活動

◆ 近畿地域国際化協会連絡協議会との連携・共催事業

<近畿地域国際化協会連絡協議会総会>

(本年度会長 神戸国際コミュニティセンター)

[日 時] 8月8日(金) 15:00~16:30

[場 所] 兵庫県立神戸生活創造センター

[内 容] ・令和6年度事業報告、収支決算、監査報告

・令和7年度事業計画・収支予算承認、意見交換 等

<災害時における外国人支援ネットワーク近畿ブロック研究会の開催>

第1回

[日 時] 6月26日(木) 14:00~16:00

[場 所] 神戸国際コミュニティセンター

[内 容] ・総会議案について

・令和6年度共催研修実績報告

・令和7年度研修について 等

第2回

[日 時] 10月24日(金) 14:00~16:00

[場 所] 神戸国際コミュニティセンター

[内 容] ・主催研修、共催研修、分科会について（報告と予定）

・課題研究会について（報告） 等

第3回

[日 時] 2月6日(金) 14:00~16:00

[場 所] 兵庫県立神戸生活創造センター

[内 容] ・主催研修、共催研修、分科会について（報告と予定）

・課題研究会について（報告）

・多言語支援センター設置に係る手引き改訂作業の進め方について 等

<kokoka 防災訓練・KPIC 災害時外国人サポーター研修>

[日 時] 6月28日(土) 14:00~16:30

[場 所] 京都市国際交流会館

<災害時外国人サポーターの項目に記載>

<近畿地域国際化協会連絡協議会共催研修>

[日 時] 9月25日(木) 15:00~17:00

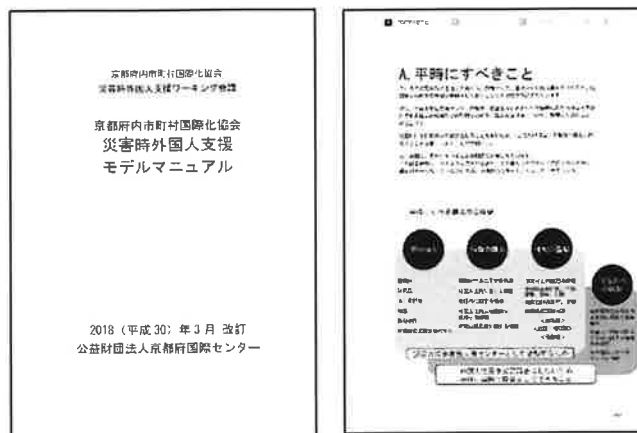
[場 所] 京都テルサ(オンライン併用)

<災害時外国人支援ネットワーク会議の開催の項目に記載>

c) 災害時支援情報の整備

◆ 災害時外国人支援モデルマニュアルの整備

京都府内市町村国際化協会の災害時の行動を具体的に示すマニュアルを作成し、ホームページ等でも公開(平成28年11月作成、平成30年03月改訂)



◆ 外国人のための防災ガイドブックの作成・配布

外国人住民が防災についてより分かりやすく理解できるよう、9カ国語(英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語、フィリピン語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語)と「やさしい日本語」で作成し、ホームページでも公開



② 災害時支援者の育成

a) 災害多言語支援センター設置運営等に係る訓練等の実施

<災害時における外国人支援のための研修会>

[共 催] 舞鶴国際交流協会、舞鶴市、京都府、JICA 関西

[日 時] 11 月 16 日(日) 13:30~16:00

[場 所] 舞鶴市中公民館

[参 加] 舞鶴国際交流協会ボランティアなど舞鶴市民 25 名

[内 容] 講義：舞鶴市の災害について

講義とワークショップ：災害時外国人支援について



<災害多言語支援センター設置・運営訓練（モデル訓練）>

[共 催] 舞鶴国際交流協会、舞鶴市、京都府、JICA 関西

[日 時] 12 月 20 日(土) 13:00~16:00

[場 所] 舞鶴市西公民館

[参 加] 60 名

京都府内市町村 4 市 14 名

京都府内市町村国際化協会 5 団体 20 名

(京都府災害時外国人支援情報コーディネーター3 名を含む。)

社会福祉協議会等舞鶴市内団体 5 団体 6 名

舞鶴市民 4 名

外国人住民 16 名

ほかにスタッフとして

京都府 1 名、

JICA 関西 1 名

京都府国際センター2 名

[内 容] 災害多言語支援センター設置・運営訓練、外国人住民向け防災講座

b) 災害時外国人サポーター（当センターボランティア）の募集・育成

【登録者数】令和 7(2025)年度末現在 30 名

災害時外国人サポーター講座

kokoka 防災訓練 2025 と共同開催

[日 時] 6 月 28 日(土) 14:00~16:30

[場 所] 京都市国際交流協会

[参 加] 71 名（外国人 21 名、日本人 50 名）

[内 容]

・第 1 部 kokoka 防災訓練

初期消火訓練・応急処置、起震車体験など

・第2部 講演会

「災害の常識とは？外国と日本の比較からあらためて考える」

講師 グズマン ハヴィエル ブラジミル エンリケ 氏（JICA 研修員）

植田利江子 氏（防災士）

災害時外国人サポーター募集研修会

〔日 時〕 2月15日（日） 14：00～16：00

〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 23名

ほかに協力者として外国人10名

〔内 容〕 第1部（講義）：災害時外国人支援について

第2部（ワークショップ）：災害情報の翻訳

第3部（ワークショップ）：災害時を想定した外国人との会話実践

(4) 生活相談事業

生活相談

① 生活相談窓口の設置・運営

在住外国人の生活に関する情報提供および相談窓口

[日 時] 毎日 10:00~17:00 (火曜日・祝日除く)

[言 語] 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピン語、ネパール語、インドネシア語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、クメール語(カンボジア語)、ミャンマー語、ヒンディー語、ベンガル語、モンゴル語、ロシア語、マレー語、シンハラ語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ウクライナ語、アラビア語、ウルドゥ語、トルコ語(26言語)

[件 数] 910 件

[内 容] 日本語学習、就職、
出入国手続、子ども
の教育、ウクライナ避難
民の支援等に係る情報提供・相談



② 外国人住民のための相談事業

a) 外国人住民のためのビザ相談

出入国管理の手続き等について、専門家の協力を得て困難な事例の解決を支援

[協 力] 京都府行政書士会

[日 時] 毎月第4日曜日 13:00~16:30 (要予約)

[場 所] 京都府国際センター

[対象者] 外国人住民、留学生等

[対 応] 行政書士 ※必要に応じて通訳を手配

[件 数] 29 件

b) 外国人住民のための入管相談

出入国管理の手続き等について、大阪出入国在留管理局在留支援部門の協力を得て困難な事例の解決を支援

[協 力] 大阪出入国在留管理局在留支援部門

[日 時] 毎月第2水曜日 13:00~16:00 (要予約)

[場 所] 京都府国際センター

[対象者] 外国人住民、留学生等

[対 応] 大阪出入国在留管理局 入国審査官 ※必要に応じて通訳を手配

[件 数] 39 件

c) 外国人住民のための法律相談

国際結婚・離婚、労働、相続などの法的な手続き等について、専門家の協力を得て困難な事例の解決を支援

[協 力]	福井・稲田・上辻総合法律事務所
[日 時]	随時（要予約）
[場 所]	福井・稲田・上辻総合法律事務所 または 京都府国際センター
[対象者]	外国人住民、留学生等
[対 応]	弁護士 ※必要に応じて通訳を手配
[件 数]	3 件

d) 外国人生活相談員意見交換会

外国人の生活相談支援に携わる相談員のネットワーク作りを行い、効果的な連携を図ることで、相談員の知識の蓄積、対応スキルの向上と外国人住民にとってより良い相談支援体制の構築を目指す。

■第 1 回

[主 催]	京都府国際センター
[開 催 日]	9 月 26 日（金）14:00～16:00
[場 所]	京都テルサ、オンライン ハイブリッド
[内 容]	異文化理解に基づいた外国人相談の基礎と実践 講師：新居みどり氏 NPO 法人国際活動市民中心（CINGA）コーディネーター
[参 加 者]	27 名（市町村国際交流協会・市町村・社会福祉協議会、NPO 等）

■第 2 回

[主 催]	京都府国際センター
[開 催 日]	1 月 23 日（金）14:00～16:30
[場 所]	京都テルサ、オンライン ハイブリッド
[内 容]	通訳者との連携と AI ツールの活用 講師：カブレホス セサル氏（ランゲージワン株式会社 執行役員）
[参 加 者]	23 名（市町村国際交流協会・市町村・社会福祉協議会、NPO 等）

e) 「外国人と企業のための相談会」への協力

京都府・大阪出入国在留管理局主催の外国人住民や企業を対象とした合同相談会に相談機関として参加。

[開 催 日]	1 月 29 日（木）13:30～16:30
[場 所]	京都テルサ東館 2 階
[内 容]	日本での生活で直面する問題や言葉に関する困りごとなどに対応
[参 加 者]	29 名

(5) 多文化共生推進事業

多文化共生

① 異文化相互理解の促進

a) 異文化理解講座の開催

◆国際理解講座

「海外の伝統的な音楽とは？」

〔主 催〕 京都府国際センター、京都テルサ

〔日 時〕 4月12日(土) 14:00～16:00 〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 44名(外国人14名、日本人30名)

〔内 容〕 5名のゲスト(外国人4名、日本人1名)による民族音楽の演奏・歌唱

多文化交流会 in 京都

〔共 催〕 京都テルサ

〔日 時〕 10月25日(土) 13:30～16:00 〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 29名(外国人14名、日本人15名)

〔内 容〕 テーマ:「もっと知ろう! もっと伝えよう!一緒に話そう!」

5名のゲストスピーカー(外国人4名、日本人1名)からの報告とグループ討論

「クイズで交流しよう!」

〔主 催〕 京都府国際センター、京都テルサ

〔日 時〕 3月7日(土) 14:00～16:00(予定) 〔場 所〕 京都テルサ

〔参 加〕 24名(外国人14名、日本人10名)

〔内 容〕 5名の外国人ゲスト及び CIR から出される出身国にちなんだクイズを通して国際交流を図る。

◆京都府内 CIR ネットワーク会議

第1回京都府内 CIR ネットワーク会議

〔主 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 7月14日(月) 10:30～12:00

〔場 所〕 京都府庁3号館第1会議室

〔内 容〕 退職者について・ブログの取り扱い・投稿スケジュールについて
今後の催し物について

〔参 加〕 京都府内 CIR 7名 (欠席者は、舞鶴市 CIR と京田辺市 CIR)

第2回京都府内 CIR ネットワーク会議

〔主 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 11月5日(月) 15:00～16:30

〔場 所〕 オンライン (Zoom)

〔内 容〕 新交流員の紹介について、今年度のスケジュールについて

〔参 加〕 京都府内 CIR 8名

◆多文化共生推進のためのネットワークづくり

多文化共生の「これまで」と「これから」～外国人住民とともにつくる地域の未来～

[主 催] 京都府国際センター

[日 時] 7月5日(土) 14:00～16:00

[場 所] 八幡市立生涯学習センターふれあいホール

[内 容] 講演：多文化共生の「これまで」と「これから」

多文化共生の概念・施策の歴史、多文化共生社会を実現するには？ 他地域の事例紹介等

講師 田村太郎氏（一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事）

パネルディスカッション 多文化共生のまちづくり

八幡市長（川田 翔子 氏）、地域住民(日本人・外国人)、外国人雇用企業従業員

[参 加] 81名

「学習者の声を聴く」から始まる日本語学習支援

[主 催] 京都府国際センター [共 催] 城陽市国際交流協会

[日 時] 10月4日(土) 13:30～15:30

[場 所] 文化パーク城陽 西館3階

[内 容] 講演 学習者と楽しくコミュニケーションをするために

グループワーク 傾聴体験

講師 吉田有美 氏（傾聴コーチ、日本語教師）

[参 加] 23名

地域での共生を模索するムスリム ～ ともに生きるための理解と対話のヒント ～

[主 催] 京都府国際センター

[日 時] 1月17日(土) 14:00～16:00

[場 所] 京都テルサ 西館3階 & オンライン ハイブリッド

[内 容] 講演 地域との共生を模索するムスリム

ケーススタディ ムスリム住民との共生を考える

講師 神田柳蘭 氏（同志社大学グローバル地域文化学部 准教授）

[参 加] 33名

「反うわさ戦略」から考える地域の共生 ～ 外国人住民をめぐる“うわさ”とどう向き合うか ～

[主 催] 京都府国際センター

[日 時] 1月26日(月) 14:00～16:30

[場 所] 京都テルサ 東館3階 & オンライン ハイブリッド

[内 容] 講演 「うわさ」が広まるメカニズムと反うわさ戦略

グループワーク 地域にある「うわさ」を見える化する

講師 上野 貴彦 氏（都留文科大学 教養学部比較文化学科 講師）

[参 加] 24名

地域に開かれたモスクを訪ねて ～ 八幡モスクに学ぶ「共生」の実践 ～

〔主 催〕 京都府国際センター

〔日 時〕 2月6日(金) 13:00～15:00

〔場 所〕 イスラミック リサーチセンター ジャパン (八幡市)

〔内 容〕 モスクの見学、共生の実践とそのプロセス

・モスクと日本語学校設立のきっかけと思い

・外国人住民と日本社会(行政、地域)をつなぐ「橋渡し」としての役割

ミルザ ラムザン氏 (イスラミック リサーチセンター ジャパン 代表)

久保田征鑑 氏 (行政書士)

〔参 加〕 16名

b) 地域交流体験事業の実施

外国人住民と地域住民との交流を推進し、相互理解を深めるため、市町村国際化協会や関係団体等と連携し、地域の自然、産業、伝統行事、生活文化等の紹介を内容とする地域交流体験事業を開催

YES か NO で深める多文化トーク

〔主 催〕 GC ファイト

(同志社大学グローバル・コミュニケーション学部留学生グループ)

〔日 時〕 7月29日(火) 10:00～12:00 及び 19:00～20:00

〔場 所〕 京田辺市中央公民館

〔内 容〕 YES、NO のゲーム形式で議論を交わし、理解を深めていく。

〔参 加〕 朝の部 18名(外国人学習者5名、支援者13名)ほかに留学生4名

夜の部 20名(外国人学習者7名、支援者13名)ほかに留学生4名、日本人学生7名)

外国人のための日本料理教室と新年交流会

〔主 催〕 NPO 法人舞鶴国際交流協会

〔日 時〕 1月24日(土) 10:00～15:00

〔場 所〕 舞鶴市西公民館

〔内 容〕 外国人住民を対象とした日本料理教室と新年交流会

〔参 加〕 45名(外国人24名、日本人21名)

c) 多文化共生の啓発

◆センターニュース等の発行

〔言 語〕 日本語

〔発 行〕 夏号(第105号)、冬号(第106号)、春号(第107号)

〔部 数〕 各号 日本語1,000部

〔内 容〕 事業の報告、府内市町村の取組紹介等

◆ 多文化共生推進の支援（府民イベントへの出展）

一般の府民に「多文化共生」の大切さを理解してもらうため、府民イベントに参加

「府民交流フェスタ」への参加	
〔主 催〕	きょうと地域創生府民会議
〔日 時〕	11月3日（月・祝） 10:00～16:00
〔場 所〕	京都府立植物園
〔内 容〕	タイトル 『クイズで知ろう 多文化共生と国際協力』 ・ 京都府の国際化の現状を知ってもらい、センターの取組を紹介 ・ 府内の国際協力団体（JICA 京都デスク、京都海外協力協会（KOCA）、関西 NGO 協議会、C. P. I. 関西教育里親会）の活動紹介 クイズラリー参加者数 約 789 人

◆ 多文化共生推進に係る講師派遣等

開催日	依頼団体	内 容
5月13日（火）	京都府立高等学校人権教育研究会	外国につながるダイレクトのこどもについて
5月17日（土） 9月6日（土） 3月21日（土）	神戸大学	文部科学省 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業（近畿ブロック）部会員
5月30日（金）	京都女子大学	学齢期を超えて来日する子どもの教育環境
7月23日（水）	総務省	多文化共生地域会議
8月27日（水）	京都府立東陵高等学校	外国につながる高校生への支援について
9月5日（金）	京都市国際交流協会	京都市における kokoka 日本語教育推進事業 総合調整会議 委員
9月24日（水）	京都大学公共政策大学院、全国市町村国際文化研修所（JIAM）	防災アップデート～つながる、つなげる、備えの先にある未来～
11月6日（木）	京丹後市	多文化共生推進プラン評価検討会議 委員
11月6日（木）	大谷大学	社会学部講義「社会問題論」 京都府における外国人住民の現状
11月9日（日）	宇治市国際交流協会	日本語支援ボランティア養成講座
12月18日（木）	京都府立東舞鶴高等学校	外国につながる高校生への支援について
1月8日（木）	立命館大学大学院	学齢期を超えて来日する子どもの教育環境
1月28日（水）	京都府外国人介護人材支援センター	京都府外国人介護人材支援連絡会議 メンバー

1月29日(木) 2月5日(木)	京都府山城北保健所	民生委員・児童委員人権問題 啓発研修会
2月25日(水)	京都府立鴨沂高等学校	外国につながる高校生への支 援について
3月22日(日)	京都八幡ロータリークラ ブ、八幡市にほんご教室 「世界はテマン」	日本語スピーチ&交流トーク
3月24日(火)	宇治市立平盛小学校	帰国外国人児童生徒小中校連 絡会 意見交換

◆ 京都府国際センター 国際交流員の派遣

学校訪問

京都府立鳥羽高等学校

[日 時] ①4月23日(水) 15:30~17:30

②7月9日(水) 12:30~15:30

[内 容] ①校内英語交流会

②英語プレゼンテーション大会

京都府立西城陽高等学校

[日 時] 6月11日(水) 13:55~15:45

[内 容] 多文化共生社会の実現をテーマとした、講演及びワークショップ

宇治田原町立宇治田原小学校

[日 時] 9月12日(金) 11:45~13:30

[内 容] 外国の文化や習慣について知る：位置、気候、衣食住等、位置、
気候、衣食住等

木津川市立木津第二中学校

[日 時] 11月14日(金) 9:45~11:25

[内 容] 国の食べ物、文化、ルール、有名な観光スポット、自国のユニークな
ゲームの紹介

京都市立京極小学校

[日 時] 12月16日(火) 11:20~13:20

[内 容] フランスのクリスマスの紹介

京田辺市立大住中学校

[日 時] 1月30日(金) 12:30~16:30

[内 容] フランスの紹介と交流



② 多文化共生推進体制の整備

a) 交流スペースの運営

- ◇ 日本語学習支援の拠点として学習スペースやライブラリーを提供
- ◇ 民間国際活動団体（当センター登録団体）等の活動に対するスペース提供
- ◇ 雑誌、国際活動関連チラシ、BS 英語放送による情報提供

〔利用人数〕 4,105 人



b) 多言語情報発信

ホームページ

〔言語〕 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語

〔アクセス〕 98,110 件

〔内容〕 外国人住民への生活支援情報の提供、国際活動団体に関する情報提供等

SNS 多言語生活情報配信

〔言語〕 日本語、やさしい日本語、英語、中国語、ベトナム語

〔発信〕 月 2 回配信

〔登録者〕 Facebook、X、LINE 計 2,149 名

〔内容〕 外国人住民向け生活・防災情報提供、センター事業・府内イベントの紹介（随時）

c) 広域連携の取組

京都市国際交流協会をはじめ近畿地域の政令市・府県地域国際化協会により構成される「近畿地域国際化協会連絡協議会」において広域連携の取組を進めている。

特に、相互支援協定（平成 19(2007)年度締結）に基づき、災害時の通訳翻訳機能の共有、研修会や訓練の共同開催等、協力関係を強化している。（「災害時支援事業」の項目に記載）

d) 京都府外国籍府民共生施策懇談会への参画

多文化共生社会の形成を推進する施策や課題について意見交換・整理を行い、知事に意見を提出する京都府外国籍府民共生施策懇談会にオブザーバーとして参画。

〔主催〕 京都府

〔日時〕 1 月 23 日（金）

〔参加〕 常務理事、事務局次長

e) JICA 京都デスクの配置等国際協力の推進

◆ 国際協力プラザ（情報コーナー）の設置

青年海外協力隊の募集等、JICA 国際協力推進員の活動を支援するため、当センター内に JICA 京都デスクを配置するとともに、館内に国際協力情報発信コーナーを設置し、国際協力関連広報宣伝資料を配架



2 収益事業

(1) 証明書用写真の撮影

- | | |
|-----------|---|
| ■場 所 | 京都駅ビル8階（京都府旅券事務所の隣に併設） |
| ■営業時間 | 月曜日～金曜日 9:00～16:30 |
| ■撮影料金(税込) | 2枚：1,800円 4枚：2,300円 6枚：2,800円 |
| ■件 数 | 15,290件 |